

その
ところはっ
教えてください
そのワケを
#2

一閑張(いっかんばり)の作品



花々が彩る庭



管理人をしていた松川第二応急仮設住宅の集会所で「一閑張教室」を開いていた美喜子さん。終了するのが「さびしい」という声にこたえて、村の自宅でサロンを開くことにしました。これまで同様、参加者の負担は材料費のみ。美喜子さんは「作るのが半分、話すのが半分」と笑います。「作りたい時に作って、気分が乗らない時はしゃべって食べて。そんな時間が好きなんです」。

サロンを始めるにあたって、美喜子さんは「看板」をつくってもらいました。看板づくりをして

佐藤 美喜子 さん
関根・松塚

左端が美喜子さん。
一閑張の仲間と共に

知人から贈られた絹地を桑子(くわご)の葉で染めた作品。淡く輝くような風合いです。



草木染めた布を使った
裂き織りの作品。

自然の色が一番素敵。
一緒に楽しめる人がいたら
いいなと思っています

松原洋子さん(小宮)は、身近な植物を使った草木染めを楽しんでいます。桑の葉、ビワの葉、葛のツルなど、さまざまな植物が天然の染料になります。魅力あふれる作品は、知人・友人のほしい人に贈っているそうです。

話題の
パレット

身近な話題を
お寄せください
☎0244-42-1613

雪っ娘ハボキヤと
凍み豆腐入り
カレーパン



行者ニンニクと
ホウレンソウ入り
カレーパン

村と協力協定を結ぶ明治大学農学部では、村の農産物を生かすプロジェクトを進行中。5月28日には、カレーパンの試作品が、役場に届きました。意見を交わして試作を重ね、レシピの完成を目指しています。

7/27
土

はやま湖
花火大会



湖面を輝かせる色とりどりの花火。谷間にこだまする打ち上げ音にも心が踊ります。百聞は一見にしかず。はやま湖畔で、花火の醍醐味を体感してください。

問 総務課企画係 ☎0244-42-1613

ご協力を!

場内の道路は一方通行になります。誘導員の指示に従ってください。安全確保のため周辺の釣り行為等は禁止となります。

はやま湖花火大会
日時・7月27日 土曜日
開場・午後5時から(出店あり)
花火打上・午後7時30分から
天候不順の場合は翌28日に順延

田畑をやっていた時に比べたら、手入れは全然苦じゃないです



色も種類もさまざまなバラが、自宅の周りを彩ります。パイプハウスの中にも約300鉢のバラが並びます。

山田スミイさん(伊丹沢)の自宅で見事に咲いたバラの花々。飯野町の仮設住宅に入居中、隣人や地域の方からもらったバラを育てたのが始まりなのだそう。現在は約100種類を咲かせています。